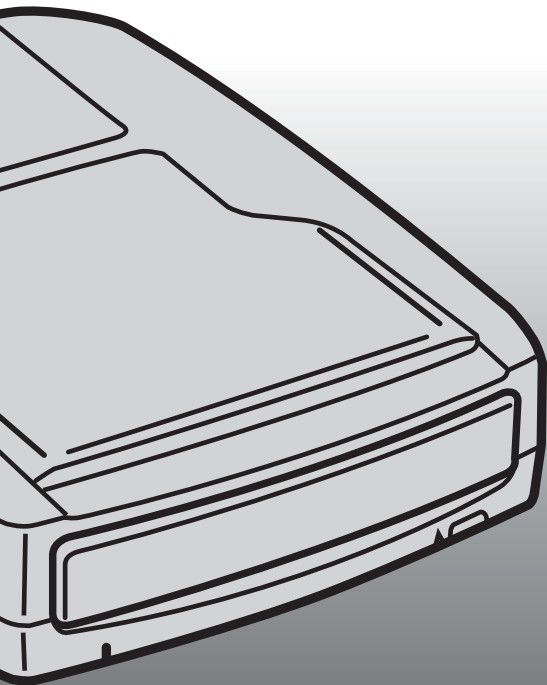
DVD ライター

型名　CU-VD10

取扱説明書

お買い上げありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
カメラ (Everio) のお取り扱いについては、Everio 付属の取扱説明書をお読みください。
パソコンのお取り扱いについては、パソコン付属の取扱説明書をお読みください。

LYT1578-001A

もくじ

●はじめにお確かめください.. 3
付属品 3
免責事項 3
注意事項 3

● Everio に接続する..4
ディスクを入れる 5

●パソコンに接続する 6

●データ DVD を作る..7
ご利用になれるパソコン 7
CyberLink Power2Go 4 のインストール.......................................7
Power2Go を使う 10

●日常のお手入れ／ディスクの取り扱い 11
ディスクの取り扱いかた 11
ディスクの保管... 11

●故障かなと思ったら… 12

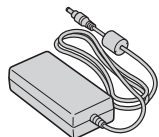
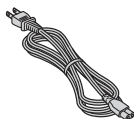
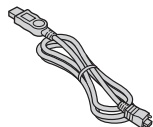
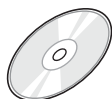
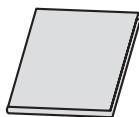
●保証とアフターサービス...14
保証書 14
補修用部品の最低保有期間 14
ご不明な点や修理に関するご相談は...14
修理を依頼される場合 15
CyberLink Power2Go 4 のお問い合わせ先 16

●安全上のご注意.. 18

●仕様...21
一般...21
推奨ディスク...21
Everio 接続時..21
パソコン接続時..22
AC アダプター...23
著作権について..23
他社製品の登録商標と商標について..23

はじめにお確かめください

付属品

万が一、不足品がございましたら、お買い上げ店、またはサービス窓口にお問い合わせください。

免責事項

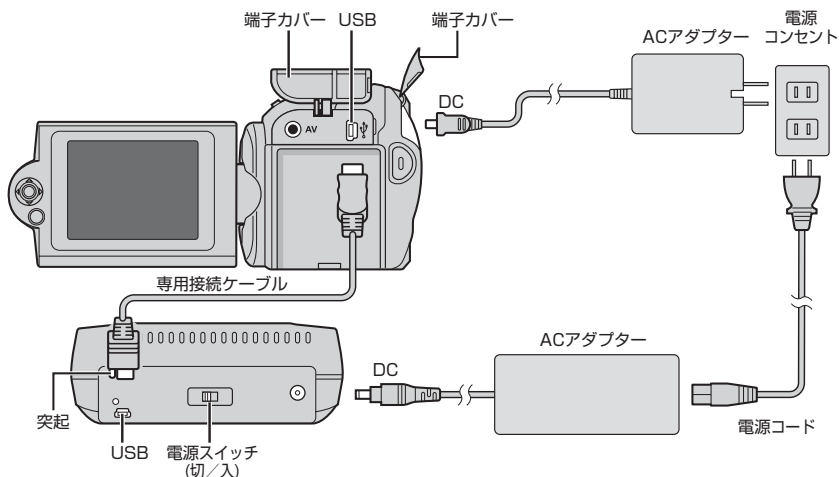
不適切な接続、および取り扱いによってデータが失われた場合、弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

注意事項

本機は横置き専用の機器です。縦置きの状態では使用できません。

Everio に接続する

Everio で DVD ビデオを作るには、DVD ライター (本機) を Everio に接続します。

準 備
- ●電源スイッチ (Everio)：切
- ●電源スイッチ (本機) ：切
- ●Everio に AC アダプターを取り付ける

※ Everio の機種によって、DC 端子と USB 端子の位置、電源スイッチの表記 (切／再生) が異なります。

1 専用 AC アダプターと電源コードを、本機に取り付ける

2 専用接続ケーブル (付属) の突起のある端子を、本機に取り付ける

3 Everio の電源スイッチを「再生」にあわせる

4 本機の電源スイッチを「入」にあわせる

電源ランプが点灯します

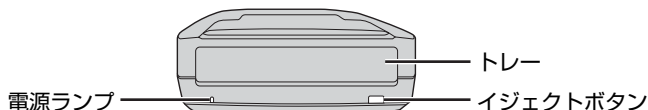
5 専用接続ケーブルのもう一方の端子を、Everio の USB 端子に取り付ける

■DVD ビデオを作るには
Everio の取扱説明書をお読みください。

お知らせ ●本機で作成した DVD ディスクを再生できない DVD レコーダーや DVD プレーヤーがあります。再生できない場合は、Everio の「DVD 確認再生」機能で再生することをお勧めします。

ディスクを入れる

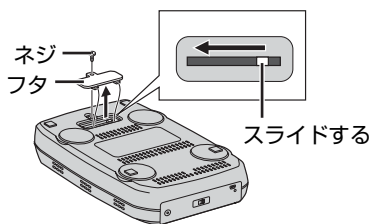
ご注意 ●本機にディスクが入っているときは、Everio や本機に振動や衝撃を与えないでください。また、本機を水平な状態に保ってご使用ください。

準備
●電源スイッチ（本機）：入
●本機を Everio、またはパソコンに接続する (P.4 、6)

1 イジェクトボタンを押す
トレーがでてくる

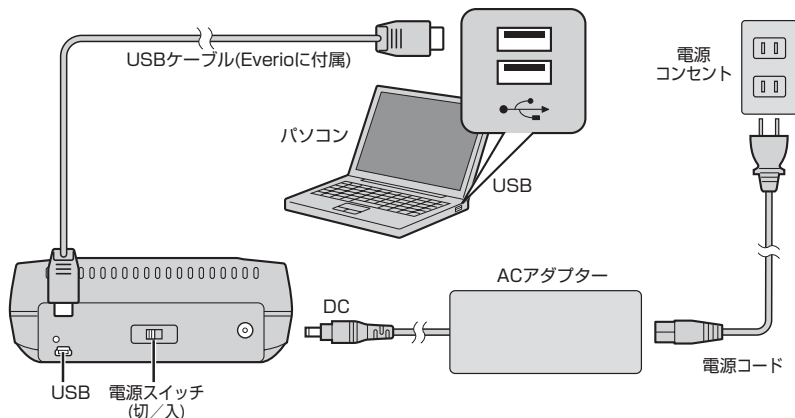
2 ディスクを入れ、イジェクトボタンを押す
トレーが戻る

■推奨するディスク
「推奨ディスク」(P.21)

■ディスクを取り出すには
イジェクトボタンを押す。
ただし、ディスクへの書き込み中は、取り出すことができません。

■ディスクを取り出せないときは
イジェクトボタンを押しても取り出せないときは、電源スイッチを「切」にあわせ、専用接続ケーブルと専用 AC アダプターを取りはずす。
次に本機の裏面のフタを開け、強制イジェクトスイッチをスライドする。

パソコンに接続する

本機をパソコンに接続すると、パソコンの記録型 DVD ドライブとして利用できます。

準 備 ●電源スイッチ (本機) : 切

1 パソコンの電源を入れる

2 専用 AC アダプターと電源コードを、本機に取り付ける (P.4)

3 本機の電源スイッチを「入」にあわせる

電源ランプが点灯します

4 専用 USB ケーブル (Everio に付属) を、本機とパソコンの USB 端子にそれぞれ接続する

・ 本機の専用接続ケーブルは使用しません。

■DVD ビデオを作るには

Everio に付属する DVD 作成用ソフトウェアを使用する。詳しくは、Everio の『取扱説明書 - パソコン編 -』をお読みください。

■データ DVD を作るには

「データ DVD を作る」(P.7)

データ DVD を作る

CyberLink Power2Go 4(付属) を使用すると、パソコンのファイルのバックアップに適したデータ DVD を作成できます。

お知らせ ●データ DVD は、市販の DVD プレーヤーで再生できません。DVD プレーヤーで再生するには、 DVD ビデオを作成してください (P.5 、P.6)。

ご利用になれるパソコン

以下の条件を満たすパソコンで、CyberLink Power2Go 4 を使うことができます。

OS	:	以下のいずれか (ただし、プリインストール版のみをサポート) Windows 2000 Professional SP4 Windows XP Home Edition Windows XP Professional
端子	:	標準装備の USB 2.0 端子または USB 1.1 端子 (※)
CPU	:	Intel Pentium III 800MHz 以上 (Intel Pentium 4 2.0GHz 以上を推奨)
メモリー	:	128MB 以上 (256MB 以上を推奨)
HDD 空き容量	:	インストールに約 50MB 以上、データ DVD の作成時に約 5GB 以上
ディスプレイ	:	800 × 600 ピクセル以上を表示可能なこと
記録型DVD ドライブ	:	本機

※USB 1.1 端子を使用する場合、1 枚の DVD ディスクへの書き込みに最大で約 3 時間かかります。

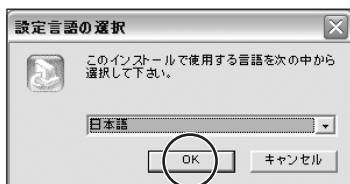
CyberLink Power2Go 4 のインストール

1 付属の CD-ROM をパソコンにセットする

しばらくすると「設定言語の選択」が表示されます

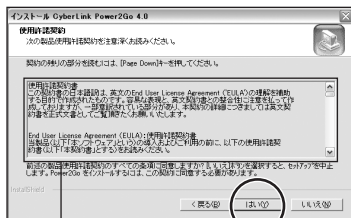
・ 表示されないときは、「マイコンピュータ」のなかの CD-ROM アイコンをダブルクリックします。

2 「OK」をクリックする

次の画面が表示されます

3 「次へ」をクリックする

「使用許諾契約」が表示されます

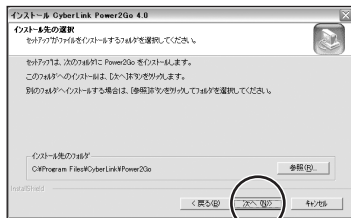
4 内容を確認し、「はい」をクリックする

「ユーザ情報」が表示されます

5 ユーザー名と会社名を入力し、「次へ」をクリックする

・ CD-Key を誤って変更したときは、「戻る」をクリックします。

「インストール先の選択」が表示されます

6 「次へ」をクリックする

次の画面が表示されます

7 「次へ」をクリックする

しばらくすると「セットアップが完了しました」と表示されます

8 「完了」をクリックする

「CyberLink Power2Go 4 Readme」と手順 10 の画面が表示されます

9 Readme の内容を読む

10 姓、名、E-mail アドレスを入力し、「今すぐ、オンラインで登録する」をクリックする

・ ユーザー登録をすると、CyberLink 社のホームページから最新アップデートパッチをダウンロードできるようになるほか、カスタマーサポート (P.16) を利用できるようになります。

■あとでユーザー登録するには

インストール終了後ではなく、後日にユーザー登録する場合は、「スタート」をクリックし、「すべてのプログラム」-「CyberLink Power2Go」を順にマウスカーソルをあわせ、「オンライン登録」をクリックします。

手順 10 の画面が表示されますので、登録してください。

■インターネットを使わずにユーザー登録するには
下記の必要事項を記入して、郵送または FAX で、サイバーリンク株式会社のカスタマーサポート (P.16) へお送りください。(所定の用紙はありません。適当な紙に記入してお送りください。)

●必要事項
・ お名前
・ メールアドレス (お持ちでない場合は必要ありません)
・ お住まいの都道府県名
・ CD-key「JA5948378K224968」
・CyberLink Power2Go 4

Power2Go を使う

1 「スタート」をクリックし、「すべてのプログラム」-「CyberLink Power2Go」を順にマウスカーソルをあわせ、「Power2Go」をクリックします

※デスクトップのアイコンをダブルクリックして立ち上げることもできます。

■使いかたを知るには
Power2Go の「？」ボタンをクリックして、Power2Go ヘルプを読む。
「スタート」をクリックし、「すべてのプログラム」-「CyberLink Power2Go」を順にマウスカーソルをあわせ、「Readme」をクリックして内容を読む。

お知らせ
●CD-R ディスクと CD-RW ディスクへの書き込みに、本機は対応していません。
●Power2Go 4 の機能の一部は、本機では使用できません。

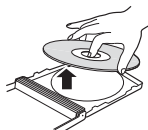
日常のお手入れ／ディスクの取り扱い

お手入れのまえに、ACアダプターとケーブルを取りはずしてください。

<table>
<tr><td>本体</td><td>●乾いた柔らかい布などで汚れを拭き取る。
●汚れがひどい場合は薄めた中性洗剤を浸して固く絞った布で拭き、乾いた布で水分を拭き取る。

ご注意
●内部に湿気や液体を入れない。故障の原因になります。
●ベンジンやシンナーは使わない。損傷や故障の原因になります。
●化学ぞうきんや洗剤を使う場合は、製品の注意書きに従う。
●ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしない。</td></tr>
<tr><td>ディスク</td><td>●乾いた柔らかい布などで、内側から外側へ軽く拭く。
●ベンジンやシンナーは使わない。損傷や故障の原因になります。
</td></tr>
</table>

ディスクの取り扱いかた

録画／再生面に手を触れないようにします。

ディスクを取り出す	ディスクをしまう	ディスクを持つ

ディスクの保管

●次のようなところは避けて、保管してください。
- ・湿気やホコリの多いところ、カビの発生しやすいところ
- ・直射日光の当たるところ
- ・暖房機器の近く、夏の自動車の車内

●落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
●ケースに入れて、立てて保管してください。
●ケースに入れないで重ねたり、立てかけたり、落としたりすると、変形やひび割れの原因となります。

故障かなと思ったら…

こんなときは	ここを確かめてください
電源が入らない	●専用 AC アダプターと電源コードを正しく接続する。 ●背面の電源スイッチを「入」にあわせる。
Everio に認識されない	●専用接続ケーブルを正しく接続する。突起のある端子を本機に取り付け、もう一方の端子を Everio に取り付ける。
パソコンに認識されない	●Everio 付属の USB ケーブルを正しく接続する。
本機やACアダプターが温かい	●故障ではありません。 ●異常に熱いときは、AC アダプターを取りはずし、お買い上げ店またはビクターサービス窓口へご相談ください。
トレイがでてこない	●ディスクへの書き込み中は、書き込みが終わるまで待つ。 ●本機を落下した場合や、不具合によりディスクを取り出せない場合は、強制イジェクトスイッチをスライドする (P.5)。
読み込みに失敗する	●ラベル面を上にしてトレイに入れる。 ●トレイの汚れを拭き取る。 ●記録面にキズがないか確認する。 ●ハート型や八角形など、特殊な形状のディスクは使わない。 ●音楽用 CD の場合、CD-DA 規格に準拠していることを確認する。(コピーコントロール CD などは再生できません。) ●CD-R や CD-RW の場合、パケットライト方式で記録していないことを確認する。
本機で記録した DVD ディスクをHDD付き DVD レコーダーでダビングできない	●Everio に本機を接続し、Everio の「DVD 確認再生」を使って再生し、DVD レコーダーでダビングしてください。(Everio の取扱説明書の「ダビングする」「DVD ビデオを作る」をお読みください。)

こんなときは	ここを確かめてください
書き込みに失敗する	●推奨ディスクを使う (P.21)。 ●本機に対応するディスクを使う (P.21 、22)。 ●DVD-R の場合、未使用のディスクを使う。 ●ラベル面を上にしてトレイに入れる。 ●トレイの汚れを拭き取る。 ●記録面にキズのないディスクを使う。 ●ハート型や八角形など、特殊な形状のディスクは使わない。
最高速で書き込めない／読み込めない (パソコン接続時)	●推奨ディスクを使う (P.21)。 ●本機の書き込み対応ディスクを使う (P.21 、22)。 ●正規のディスクを使う。(規格外のディスクの場合、最高速で書き込めない／読み込めない場合があります。)
市販の DVD ビデオをパソコンで再生できない (パソコン接続時)	●DVD ビデオのリージョン番号が「0」または「2」のディスクを再生する。 ●パソコンでリージョン番号を変更する。

■リージョン番号 (地域番号) について

DVD ビデオの再生を地域ごとに制限する番号です。ディスクと DVD プレーヤーのリージョン番号が一致しなければ、再生できません。

本機の出荷時のリージョン番号は「2」です。リージョン番号が「2」または「0」(なし) のディスクを再生できます。

本機で作成する DVD ビデオはリージョン番号が「0」(なし) になり、地域によって再生を制限されません。

■リージョン番号の変更について (変更回数は 4 回まで)

本機をパソコンに接続して使う場合、リージョン番号が本機と異なるディスクを再生すると、リージョン番号の変更画面が表示されます。画面の指示に従って操作すると、本機のリージョン番号をディスクと同じものに変更できます。(DVD 再生ソフトウェアによっては変更できないものがあります。)

本機のリージョン番号は 4 回変更できますが、4 回目の変更後はリージョン番号が固定されます。以後は変更できませんので、リージョン番号を変更する際は十分にご注意ください。日本市場向けの DVD ビデオを再生するには、リージョン番号を「2」に設定する必要があります。

保証とアフターサービス

保証書 別添付

保証書を販売店から受け取る際は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめください。その後、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日から１年間です。

補修用部品の最低保有期間

当社は、DVD ライターの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低８年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りのビクターサービスにお問い合わせください。最寄りのビクターサービスは、別紙の「ビクターサービス窓口案内」にてご確認ください。

愛情点検	●長年お使いの機器の点検をぜひ！	熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか	●異常な臭いや音がする ●水や異物が入った ●その他の異常や故障がある	ご使用を中止	故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

修理を依頼される場合 持込修理

「故障かなと思ったら…」(P.12) に従って調べてください。
異常があるときは、電源を切り、必ずACアダプターを取りはずしてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。本機・付属品の万一の不具合により、正常に記録できない場合、内容の補償についてはご容赦ください。

■ご連絡していただきたい内容

品名	DVD ライター
型名	CU-VD10
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	
お名前	
電話番号	(　)　ー

■保証期間中は
修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店にて修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料修理させていただきます。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

ご相談窓口におけるお客様の個人情報につきましては、日本ビクター株式会社およびビクターグループ関係会社 (以下、当社) にて、下記の通り、お取り扱いいたします。

- お客様の個人情報は、お問い合せへの対応、修理およびその確認連絡に利用させていただきます。
- お客様の個人情報は、適切に管理し、当社が必要と判断する期間保管させていただきます。
- 次の場合を除き、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。
  - ① 上記利用目的のために、協力会社に業務委託する場合。当該協力会社に対しては、適切な管理と利用目的外の使用をさせない措置をとります。
  - ② 法令に基づいて、司法、行政またはこれに類する機関から情報開示の要請を受けた場合。
- お客様の個人情報に関するお問い合せは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

CyberLink Power2Go 4 のお問い合わせ先

サイバーリンク株式会社にて、受け付けています。
あらかじめユーザー登録 (P.7) を行ってください。なお、登録ユーザーの皆様には、製品情報をお送りしております。

■ ReadMe をご覧ください

サポートの詳しい内容については、アプリケーションと共にインストールされる ReadMe をご覧ください。

■お問い合わせの際は

下記の内容をお伝えください。

・ 登録された CD-key「JA5948378K224968」
・ CyberLink Power2Go 4
・ Windows OS のバージョン
・ ハードウェアタイプ (サウンドカード、VGA カード) と仕様
・ 表示された警告メッセージ
・ 問題が発生したときの詳しい状況

■電話サポートと FAX サポート

電話番号	(0570)080-110 (03)3516-9555	※ 1, 2 PHS 用
電話受付	月曜日〜金曜日　10:00 〜 13:00、14:00 〜 17:00 (土・日・祝日・弊社指定の休業日を除く)	
FAX 番号	(03)3516-9559	
FAX 受付	24 時間	

※ 1 東京 (03) 地区への通話料金がかかります。
※ 2 一部のインターネット電話からは、通話できないことがあります。その場合は、PHS 用の電話番号にお掛けください。

■ Web サポート

下記の URL にてユーザーサポートを受け付けています。

また多くの場合、Web サイトの製品についての Q&A、トラブルシューティング、最新製品情報、その他の関連情報などで、質問の答えを見つけられます。ぜひご利用ください。

CyberLink ホームページ	http://jp.cyberlink.com/
CyberLink サポートページ	http://jp.cyberlink.com/support/

※ 1 Web フォームでご質問いただくまえに、サポートページの「よくある質問とその答え」をお読みください。
※ 2 ご質問は 24 時間受け付けておりますが、ご回答は弊社営業時間内になります。
※ 3 土・日・祝日などにいただいたご質問には、翌営業日以降に回答いたします。
※ 4 携帯電話 (i-mode、ez-web、Vodafone Live! など) ではご利用いただけません。
※ 5 メールでのご質問は受け付けておりません。Web フォームをご利用ください。

■サイバーリンク株式会社

〒 141-0001　東京都品川区北品川 5-6-27　ファーニスビル 5 階

安全上のご注意

ご使用になる方や他の人々への危害や損害を防ぐために、必ずお守りいただきたいことを説明しています。

	危険	人が死亡、または重傷を負う可能性が切迫して生じるおそれがあるもの。
	警告	人が死亡、または重傷を負う可能性があるもの。
	注意	人が重傷を負う、または物的損害が生じる可能性があるもの。

絵表示について

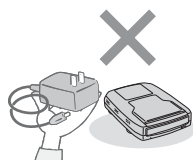
- 注意・警告が必要な事項。（図中に具体的な注意内容）
- 禁止されている事項。（図中に具体的な禁止内容）
- 実行して頂きたい事項。（図中に具体的な実行内容）

万が一こんなときは → **電源プラグを抜く**
●煙が出たり異臭がするとき
●落下などにより壊れたとき
●内部に水や異物が入ったとき
（そのまま使用すると火災や感電の原因）
→ 販売店に修理を依頼してください

⚠危険

ACアダプター

本機以外に使わない
●火災や故障、感電の原因となります。
●本機用のものか確認してからご使用ください。

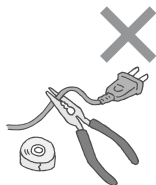
分解や改造をしない
●火災や感電の原因となります。
●お客様による点検、整備、修理は危険です。販売店にご依頼ください。

⚠警告

ディスク（別売）

破損したディスクや円形以外のディスクを使わない
●ひび、深いキズ、変形、ハート型、八角形など。
●本機の故障、データ書き込みエラーの原因となります。

ACアダプター

電源コードを傷つけない

●火災や感電の原因となります。
●次のようなことは電源コードが傷む原因になります。
コードを持って抜く、加工する、
無理に曲げる、ねじる、引っ張る、
重いものを載せる、加熱器具に近づける。

雷が鳴り出したら、使用を中止する

●感電の原因となります。

電源プラグは根元までしっかり接続する

●火災や感電の原因となります。
●接触不良で発熱することがあります。

電源コードが傷んだときは電源プラグを抜く

●販売店に修理を依頼してください。
●芯線が露出したり、断線したまま使用すると、火災や感電の原因となります。

電源プラグにホコリや金属を付着させない

●火災や感電の原因となります。
●付着しているときは電源プラグを抜き、取り除いてください。

本体

なかに金属や燃えやすいものや、水などの液体を入れない

●火災や感電の原因となります。

●特にディスクの挿入口に注意願います。
●ふろ場では使用しないでください。

内部の部品にさわらない

●感電や故障の原因となります。

機器を接続するときは、電源を切る

●感電や故障の原因となります。

分解や改造をしない

●火災や感電の原因となります。
●内部の点検、整備、修理は販売店にご依頼ください。

装置についている通気孔をふさがない

●火災の原因となります。

本体		**つゆつき (結露) した状態で使わない** ●寒いところから暖かいところに持ち込むと水滴が付着し、誤作動、故障の原因となります。
		装置に重いものを載せない ●変形により、火災や感電の原因となります。

⚠注意

AC アダプター		**ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない** ●感電の原因となります。
		充電中に長時間ふれない ●低温やけどの原因となります。 ●間違ってふれないような場所で充電してください。
		コードはつまずかないように配置する ●製品の落下や転倒によるけがの原因となります。
本体		**次のような場所には置かない、使わない** ●浜辺など砂ボコリの多いところ。 ●湿気やホコリの多いところ。 ●調理台や加湿機のそばなど、油煙や湯気の当たるところ。 ●熱器具の近くや直射日光の強いところなど高温になるところ。 ●火災や感電、故障の原因となります。
付属品		**付属の CD-ROM をオーディオ用プレーヤーで再生しない** ●回路やスピーカーを破損するおそれがあります。 ●オーディオ用の CD ではありません。再生しようとすると過大な信号が流れるおそれがあります。
共通		**移動するときは、電源プラグや接続コードをはずす** ●コードの損傷による火災ややけどの原因となります。
		長期間使わないときや、お手入れするときは電源プラグを抜く ●感電の原因となります。 ●電源が「切」でも機器には電気が流れています。

仕様

一般

定格電流	1.4A
外形寸法	161mm × 58mm × 237mm (幅×高さ×奥行き)
質量	約 1.4kg (AC アダプター、専用接続ケーブルを含まず)
動作環境	許容動作温度　5 ℃～ 35 ℃ 許容保存温度　－ 20 ℃～ 60 ℃

推奨ディスク

DVD-R	日本ビクター製、TDK 製、三菱化学製、SONY 製
DVD-RW	日本ビクター製

※ディスクによっては、ご利用いただけない場合や、お手持ちのプレイヤーで再生できない場合、本機の性能を十分に発揮できない場合などがあります。推奨ディスクのご利用をお勧めします。

Everio 接続時

インターフェース	USB 2.0
接続ケーブル	専用接続ケーブル (USB ミニ A タイプ - ミニ B タイプ)
書き込み対応ディスク	DVD-R　：2 倍速～ 16 倍速 DVD-RW：2 倍速～ 4 倍速　※ 1，2 ※Everio 接続時は、6 倍速の DVD-RW ディスクをご利用いただけません。
書き込みスピード	約 2 倍速
記録フォーマット	DVD ビデオ
記録に要する時間	ファイナライズ (自動的に実行) を含めて、最短で約 30 分 (4.7GB ディスクに、ウルトラファインモードの約 1 時間の動画を記録する場合。ただし、タイトル数などの条件によって異なります。)

※ 1　2層の DVD ディスクには対応しておりません。
※ 2　12cm のディスクに対応しています。
※ 3　GZ-MC100, GZ-MC200, GZ-MC500, GZ-MG40, GZ-MG50, GZ-MG70 には対応しておりません。

パソコン接続時

インターフェース	USB 2.0、USB 1.1　※ 1		
接続ケーブル	USB ケーブル (Everio に付属する USB ケーブルも使用可能)		
対応 OS	Windows 2000 Professional SP4, Windows XP Home Edition, Windows XP Professional (Macintosh には対応しておりません。)		
対応するフォーマット	DVD	DVD ビデオ	(書き込み＆読み込み)
		DVD-ROM	(読み込み)
	CD	CD-ROM, CD-DA, CD Extra, Video CD, Mixed CD (読み込み)	
書き込み対応ディスク	DVD-R　：2 倍速～ 16 倍速 DVD-RW：2 倍速～ 6 倍速	※ 2, 3	
データーバッファー容量	2MB		
書き込み速度 (USB 2.0の場合)	書き込み	DVD-R/RW　(× 2)	：2 倍速
		DVD-R/RW　(× 4)	：2 倍速、または 4 倍速
		DVD-R/RW　(× 6)	：4 倍速
		DVD-R　(× 8 以上)	：2倍速、または 8 倍速
	読み込み	DVD-R	最大 8 倍速
		DVD-RW	最大 5 倍速
		DVD-ROM	最大 5 倍速
		CD-R	最大 10 倍速　※ 4
		CD-RW	最大 10 倍速　※ 4
		CD-ROM	最大 10 倍速　※ 5
サポートソフトウエア	DVD ビデオ作成　：CyberLink PowerProducer 3 NE(Everio に付属) データ DVD 作成：CyberLink Power2Go 4(付属)		

※ 1　USB1.1 端子を使用する場合、1 枚の DVD ディスクへの書き込みに最大で約 3 時間かかります。
※ 2　2層の DVD ディスクには対応しておりません。
※ 3　12cm と 8cm のディスクに対応しています。
※ 4　パケットライト方式で記録したディスクには対応しておりません。
※ 5　CD-DA 規格に準拠していない音楽用 CD(コピーコントロール CD など) は、動作を保証できません。

AC アダプター

電源	AC 100V─240V、50Hz ／ 60Hz
入力容量	1.5A
出力	DC 12V、4A
許容動作温度	0 ℃～ 40 ℃
外形寸法	52mm × 31mm × 120mm (幅×高さ×奥行き) (電源コードを含まず)
質量	約 250g

本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。本機は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。この取扱説明書にしたがって正しく取り扱いをしてください。

著作権について

本機で記録したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

他社製品の登録商標と商標について

● Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
● Macintosh、Mac OS は、米国 Apple Computer, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。
● Pentium は、米国 Intel Corporation の登録商標です。
● その他、記載している会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM マークと® マークを明記していません。

ユーザー登録およびアンケートのお願い

このたびは、ビクター製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
今後のよりよい製品の開発に反映させるために、ユーザー登録およびアンケートにご協力をお願いいたします。

●下記アドレスのホームページより、ご登録ください。
http://www.victor.co.jp/reg/dvc/

製品についてのご相談や修理のご依頼は

まず、お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください

ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについては、P.15 をご覧ください。

修理に関するご相談	お買い物情報や全般的なご相談
ビクターサービスエンジニアリング株式会社 別紙の「ビクターサービス窓口案内」をご覧ください。	**お客様ご相談センター** フリーダイヤル **0120-2828-17** 携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は 電話：(045) 450-8950 FAX：(045) 450-2275 〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12
技術的なご相談	
DVご相談窓口 電話：(045)450-2770	

ビクターホームページ　http://www.victor.co.jp/

日本ビクター株式会社

〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12

M6EACC 0206NSH-HT-BJ